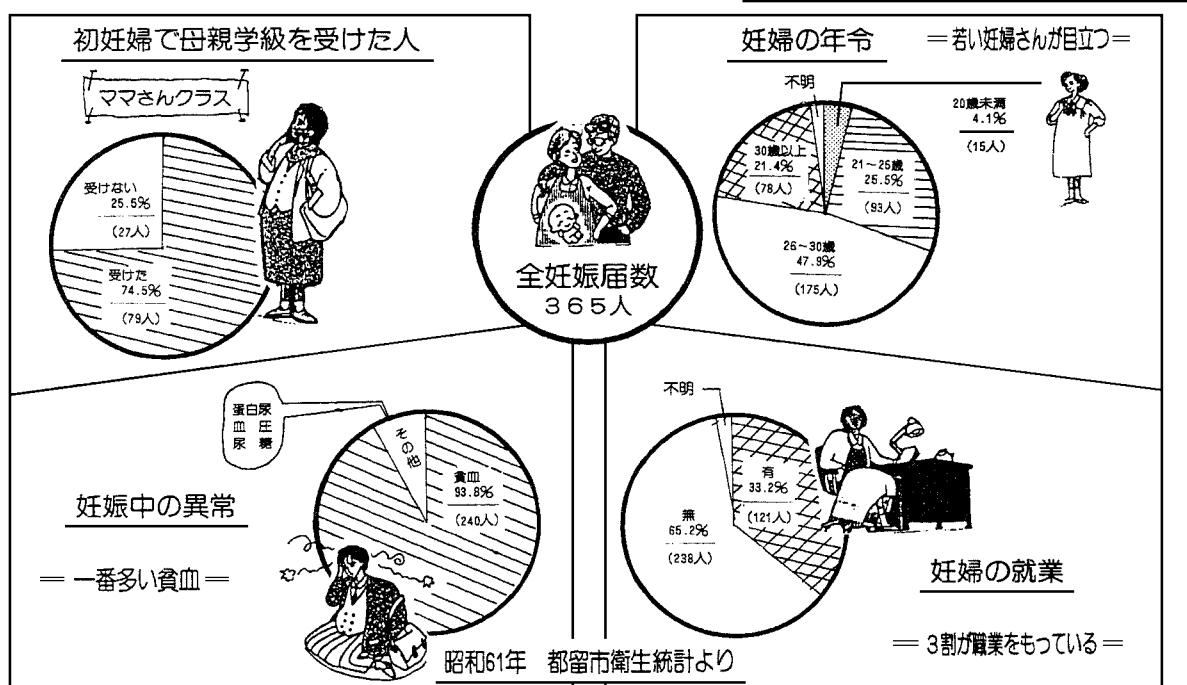


妊娠期の母と子の健康

連載
目でみる都留市の健康
1



一、流産・早産
二、低体重児・未熟児の出産
三、妊娠中毒症

妊婦の就業についてみると
全体で三分の一、特に初妊婦
では約半数の人が仕事をもつ
ています。仕事をもつ妊婦は
異常がおこりやすいといわれ
ます。

二三割の妊婦が
職業をもつている

最近、妊娠届にくる妊婦に
若い人が目立つようになつて
います。昨年は二十歳未満が
十五人いました。

十歳代の妊婦は身体にも心
にも大きなストレスとなり周
囲の人々の協力がとても大切
になります。妊娠かな?と思つ
たら、早めに病院で受診し、
アドバイスを受けましょ。

第一回は、母と子の健康
(妊娠期)についてです。

若い妊婦さんが目立つ

市では住民の健康の様子を
まとめ、どんな健康問題があ
るかを考えています。今月号
よりみなさんに紹介します。

若い妊婦さん

にいたわりましょう。また、
バランスのとれた食事、十分
な休息をとるように心がけ、
心身共に余裕ある生活をおく
りましょう。

一番多い貧血!!

妊婦一般健康診査を受けた
中で、三人から四人に一人は貧
血で治療を受けています。女性
は日頃から貧血傾向の人が多く、
妊娠し中期から後期になると、
特に鉄欠乏性貧血になります。
貧血が続くと難産になりやす
ったり、お産の時出血しやす
たり、さらに未熟児、低体重
児が生まれやすかつたりします。

貧血といわれたら
たんぱく質・鉄分・ビタミ
ンB₁₂・Cなどを多く含んだ食
品を積極的にとりましょ。

一、母親学級(ママさんクラス)
初妊婦の七割以上が受講

二、妊娠の喜びと共に、妊婦は
出産に向けての不安があります。
特に初妊婦は、お産や育児につ
いての心配が多く、そ
んな気持ちを少しでもやわら
げたら、市ではママさんク
ラスを行っています。良い出
産が迎えられるよう、初妊婦
はぜひ受けいただき、一緒
に学んでいきましょ。